

第27回子ども・子育て分科会議事録における補足資料

	ご質疑・ご意見	回答（確認結果）
1	<p>【資料5】 令和元年度横須賀子ども未来プラン進行管理表 (27ページ) 3-(1)-キ 「社会的居場所づくり支援事業の充実」</p> <hr/> <p>今後の予定の4つ目の・に生活保護世帯の中学生が多く在籍する高校と連携してと記載されているが、中学生の時に生活保護世帯だった生徒が今多く在籍している高校という理解でよろしいか。</p> <p>併せて今後の予定の2つ目の・に、新たに久里浜地区、武・大楠地区を対象としてと記載があるが、これは武山・大楠地区という理解でよいか。</p>	<p>1点目について、生活保護世帯の子どもが多く在籍する高校と連携してと修正します。</p> <p>資料5の27ページ及び46ページについて差し替えをお願いいたします。</p> <p>2点目について、生活福祉課内で武山中学校と大楠中学校に通う子どもを対象にという整理で「武・大楠地区」と呼称しているため、そのような表記となっているのでご理解いただきたい。</p>
2	<p>【資料10】 子ども・子育て支援法に基づく特定事業に関する進捗状況（児童虐待対策及び社会的養護体制の充実） (21ページ) 妊娠中から子育て相談体制の整備</p> <hr/> <p>令和元年度の乳幼児健診受診率が例年に比べ低下したのは新型コロナウイルス感染防止対策として3月の健診を延期したためとのことであれば、3月分の受診予定者の方々を令和元年度の実績の分母から除いて受診率を算出するのがいいのではないか。</p>	<p>検討の結果、算出方法を変更することとしましたので、重ねての訂正で恐縮ですが、資料10の21ページについて差し替えをお願いします。</p> <p>なお、算出方法の変更に伴い資料5の17ページの「乳幼児健診の推進」における実績数値も変更となりますので、差し替えをお願いします。</p>
3	<p>一般に保育所と幼稚園は、子どもの教育・保育の場として同様であり、その職種は幼稚園教諭・保育士資格の両方を持ち合わせている。特に保育所・幼保連携型認定こども園は0歳からの乳児保育が重視され、乳幼児期の質の高い教育・保育を提供することと合わせ、地域の子育てニーズに対応することが求められているため、職員の資質推進の研修が重要である。</p> <p>現在は保育所が研修等に参加できる機会が少ないため、保育所と幼稚園のバランスの取れた研修や人材の育成及び確保策の在り方を検討して欲しい。</p> <p>（※早退された宮田委員から同日文書で提出のあったご意見）</p>	<p>本市としても、保育所等の職員の資質向上のための研修は重要だと認識している。</p> <p>これまでも保育士等を対象とした人材育成や人材確保策を実施しているため、今後どのようなことをお願いできるのか、保育会のご意見を伺いながら、相談させて頂きたい。</p>